



城山の風

発行：大槌町教育委員会 第61号 25.3.5
岩手県上閉伊郡大槌町小槌32 金崎126 TEL 42-6100

教育行政基本理念
町づくりは
人づくりにあり
人づくりは
教育にあり

小中一貫教育に向けて

第3回 おおつちプラン準備委員会開催

去る2月21日、小中一貫教育の推進にあたり、小学校、中学校の先生方が吉里吉里地区、大槌地区の2会場で開催された課題を話し合い、その解決について協議しました。この会は、平成27年度の本実施に向け、25、26年度を移行期間として教科指導、生徒指導、行事等の特別活動のあり方について小中の共通理解を深めよりよいプランを作成するために開催されています。

第1、2回の準備委員会では、小学校、中学校の先生方が相互に授業参観をしました。授業の進め方や学習の決まりなど、小中の違いを中心に課題を話し合いそれぞれから出された課題についての解決策を協議しました。

協議の中では、授業だけではなく、実際の学校生活での小中一貫教育の可能性や課題についても話し合われました。

参加した先生方からは、「今後はこういった一堂に会話し合う場や、お互いの授業を参観し合う場を定期的に設定する必要がある。」「小中一貫教育の推進には、生活規律や学習規律といった、日常の活動レベル

で合わせていく必要があるが、発達段階を考慮しながら指導する難しさもある。」といった意見が出されました。

本実施までには、先生方だけでなく、保護者の皆さんの意見もいただきながら、大槌の子どもたちを育てていくための最良のプランを作っていきたいと思っています。



統合4校の閉校式

平成25年4月1日に統合する大槌小学校、安渡小学校、赤浜小学校、大槌北小学校の合同閉校式が、3月23日(土)城山体育館で行われます。

誠に恐れ入りますが、会場の関係で、式典に参加できる方は、児童、保護者、来賓、招待者に限られます。なお、各校の閉校記念事業につきましては、各実行委員会にお問い合わせください。

町内各校の卒業式

3月13日(水)

大槌中学校 ⇒ 城山体育館
吉里吉里中学校 ⇒ 吉里中体育館

3月19日(火)

大槌小学校・安渡小学校 } ⇒ 城山体育館
赤浜小学校・大槌北小学校 }
吉里吉里小学校 ⇒ 吉里小体育館

はばたき賞(平成24年度 第2回児童生徒表彰) 受賞 大槌高等学校3年 佐々木 茜さん

はばたき賞は、児童生徒の社会的活動や道徳的な態度をたたえ、学校教育の充実につなげることを目的に創設され、年2回の表彰しているものです。佐々木さんは、全国高等学校文芸コンクールに、

定例教育委員会レポート(1月・2月)

1月定例会は24日に開かれ、諸般の報告に続いて議案3件について審議議決されました。

【諸般の報告】

- ・冬休み中、事故や問題行動もなく落ち着いて生活することができた。
- ・成人式では、対象者の86%が落ち着いたすばらしい態度で参加できた。

【審議案件】

- ①統合後の新設校の学区変更の規則の改正について
 - ・新設校の学区は、吉里吉里小学校区を除く町内一円とする。
- ②教員住宅の名称の変更について

- ・これまでの「安渡小学校教員住宅」を「安渡教員住宅」とする。
- ③公印規定の改正について
 - ・統合に伴い、これまでの公印を廃止し、改印する。

<2月定例会>

【審議案件】

- ①平成25年度教育行政基本方針について
 - ・学校教育、社会教育の環境整備
- ②平成25年度当初予算について
- ③学校給食の日数及び1食あたりの単価について
- ④教職員の人事異動について

全国学校図書館協議会長賞

「十二才の私への宿題」

大槌北小学校6年 鈴木結衣さん



全国2万7000校が取り組む読書感想文コンクールに、日野原重明さんの「十歳のきみへ」を読んで応募した大槌北小学校6年鈴木結衣さんの作品が、見事全国学校図書館協議会長賞に輝きました。

釜石地区審査で大槌町長賞、岩手県審査では県教育長賞に選ばれ、15点の県代表の一人として全国審査に臨みました。

結衣さんは、震災を契機に、大きく変わった自分を取り巻く環境を見つめ、日野原さんからのメッセージと体験と重ねながら自分の言葉で表現しました。

1冊の本との出会い、一つの物語との出会いからそれをきっかけに自分は何を考え何を感じるのか。その大切さを教えてくれる感想文です。

詩「瞳に映るもの」で応募。県審査を経て全国へ進み、みごと最優秀賞並びに読売新聞社賞を受賞したものです。

その功績をたたえ、文化活動部門でははばたき賞受賞となったものです。

授賞式では、受賞者を代表し「受賞を励みに、進学先でもたゆまぬ努力を重ねる」と決意を新たにしました。

「吉里中わかめ」を全国へ発信 ラベル作成に取り組む

吉里吉里中学校では「水産教室」の取り組みとして、わかめを養殖、加工し修学旅行で販売する活動を行ってきました。震災により2年間実施できませんでした。養殖が再開されたことから、4月の修学旅行先で販売できることになりました。

今回の授業は、慶応大学の研究員等、外部からの講師を招き、わかめのパッケージに貼るラベルの作成とチラシ・ポスター作りを学びました。

吉里吉里中学校では、来年度よりこの取り組みを「ふるさと科」に位置づけ、内容の充実と生徒の主体的な活動を図っていくこととしています。



修学旅行の予定

わかめを販売します

日時：平成25年4月 15:00～16:00
場所：銀河プラザ(銀座：南海東京ビル)
会場で虎舞を披露します。